

## 株式会社カウネット

### カタログのカーボン・オフセット<sup>(※)</sup>を開始 京都議定書・温室効果ガス「6%削減」に貢献

コクヨグループの株式会社カウネット(本社:東京都品川区/社長:勝村真信)は、本年8月と来年2月に発行を予定している「カウネットカタログ」および「カウネット家具カタログ」において、印刷から製本、配送までの工程で排出されるCO<sub>2</sub>を、三井住友銀行を通じて購入するCO<sub>2</sub>排出権とオフセット(相殺)する取り組みを実施します。これは業界初の取り組みです。

当社はこれまで、商品の環境情報の提供を通じてお客様のグリーン購入拡大に努めてきた他、カタログの無料回収や配送時の梱包材の削減、段ボールの無料回収など、環境問題に対する幅広い取り組みを行ってきました。

今回、CO<sub>2</sub>排出権を購入することで、環境問題への取り組みを進めるとともに、当社が購入したCO<sub>2</sub>排出権1,200トン日本政府に無償譲渡し、京都議定書で定められた日本の温室効果削減目標である「6%削減」に貢献します。また、カタログ等を通じてお客様のCO<sub>2</sub>排出削減への関心を高めることを意図しています。なお、お客様には今回の取り組みによる新たな負担はありません。

#### ○ 購入形態

株式会社三井住友銀行との金銭信託契約による購入

#### ○ プロジェクト種類

ブラジル小規模水力発電プロジェクト

#### ○ 排出権契約量

1,200トン

※カウネットが1年間に2回発刊する「カウネットカタログ」および「カウネット家具カタログ」を印刷、製本、配送する際のCO<sub>2</sub>排出量に相当。今回の対象は2008年8月発刊予定の「カウネット第16号カタログ」、「カウネット第4号家具カタログ」、および2009年2月発刊予定の「カウネット第17号カタログ」、「カウネット第5号家具カタログ」。

※カーボン・オフセット: 「カーボン・オフセット」とは、地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの温室効果ガスの排出分を植林・森林保護・クリーンエネルギー事業などを通じて直接的、間接的に吸収・削減し、相殺する仕組み。